

天体望遠鏡づくり

とき：令和元年10月5日（土） ところ：岩見沢郷土科学館 研修会議室

第16回いわチャレは、『天体望遠鏡づくり』を行いました。

今回は、小学生18名の参加がありました。低学年のお子さんの参加が多く、18名の中で1・2年生が占めた人数は14名でした。

ていねいに望遠鏡を組み立てることにウエイトを置いて、組み立て作業を始めました。お話をよく聞くお子さんたちで、保護者の方々のご協力を得ながらも、1時間半ほどで、35倍の天体望遠鏡を完成させることができました。

対物レンズと接眼レンズを取り付け、完成させた後、屋外に出て、ピント合わせの練習と正しく対物レンズが取り付けられているかを確認しました。

遠くに見える高い木の葉や建物をねらってピント合わせをした子どもたちは、「よく見える。」と嬉しそうな声をあげていました。

最後にちょっと難しい天体望遠鏡の歴史のお話をし、観望会のお誘いをして、無事終了となりました。



上手に作った完成品を手にする子供の笑顔は、いつ見てもいいですね。



今回の天体望遠鏡づくりは

参加者：18人（小学1年生～6年生）

保護者：18人

指導者：岩見沢郷土科学館・管理指導員

富岡 哲也

みなさん、ありがとうございました